会議の概要（要旨）

1	会 議 名	平成20年度第1回習志野市安全で安心なまちづくり協議会
2	開 催 日 時	平成20年7月29日（火）午後2時30分から午後4時30分
3	開 催 場 所	本庁舎5階 入札室
4	議 題 及 び 会議の概要	<p>1. 議題</p> <p>(1) 会長及び副会長の選任について</p> <p>(2) 習志野市安全で安心なまちづくり第2期実施計画について (平成20年度の実施計画事業内容について)</p> <p>(3) 情報の共有化について</p> <p>(4) 安全で安心なまちづくり月間事業について</p> <p>-----</p> <p>会議の概要</p> <p>はじめに新たに委員になられた5名の方、再任された2名の方へ委嘱状の交付。次に市長よりあいさつ、事務局より委員及び職員の紹介を行った。</p> <p>1. 議題</p> <p>(1) 会長及び副会長の選任について</p> <p>習志野市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例施行規則第3条第1項に基づき、会長に川村委員、副会長に小泉委員が就任。</p> <p>(2) 習志野市安全で安心なまちづくり第2期実施計画について (平成20年度の実施計画事業内容について)</p> <p>事務局より、まず安全で安心なまちづくり条例、基本計画、実施計画の策定経過等について説明。引き続いて、平成20年度の実施計画事業内容について、課題1から4までの市・市民・事業者の取り組みについて説明。 (資料1を参照)</p> <p>■質疑等について</p> <p>【委 員】 課題4「都市環境整備」の「(1) 犯罪防止に配慮した都市環境の整備(市の取り組み)」の「①道路照明灯及び防犯灯の整備」に、谷津、袖ヶ浦、秋津、香澄の埋立地区にもスーパー防犯灯の設置要望があるとのことだが、10年ぐらい前に工業団体地域連絡会という埋立地区の事業者で組織する団体から、女子職員が帰宅する際、道路が暗いという話がでた。各工場が敷地内に街灯を設置することでだいぶ改善されたが、海浜霊園前の第2湾岸沿いの駐車場付近については、非常に暗く企業努力だけでは難しい部分がある。茜浜についても、昼間人口は少ないかもしれないがご配慮願いたい。その場所は調べてみたら県が管理しているので、千葉県警にお願いするのであれば、是非要望してほしい。</p> <p>【事務局】 まず、防犯灯については、歩行者の安全を確保するという目的で市が設置をしております。設置したものを地元の町会に移管をして維持管理をお願いしております。その地域は町会の組織がない、そういうことからなかなか防犯灯が設置できない。それが1つの理由であります。今お話があるのは、幹線道路からちょっと入った場所、工場と工場間の通勤する経路、そこらへんがちょっと暗い、そんな話で工場の方々と協議した経緯がございます。それで今委員からお話があったように、工場の敷地内を照らす部分と道路にもいくらか影響があるような形で設置をしていただいた。それから工場からの寄付という形で水銀灯を設置していただいて、道路で移管を受けまして、電気料を道路で賄うというケースも何点かあるように</p>

記憶しております。今回、ここであげてますのは、そういった他に、県警の事業として、JR津田沼駅北口にスーパー防犯灯を5基1組、設置されております。目的は繁華街を抱えているところで、事件事故がないようにと防犯の意味で設置をされております。同じJRの駅の近辺ということで、新習志野駅の近辺の方々からそういった声もあったということで、県警に要望をしていく、そんな話をさせていただきました。いま委員からございました内容につきましては、この下部組織の連絡協議会の方に提案をさせていただきまして、道路交通課など、関連するセクションがございますので、そこで検討したいと思っております。

【委員】 課題3「自主・自立の精神の醸成」の「(1)知識の普及と啓発活動の推進」の「②安全で安心なまちづくり月間」に防犯講演会の開催とあるが、講演内容は決まっているか。

【事務局】 防犯講演会については、10月4日、習志野市市民会館にて防犯アナリストの梅本さんを講師として、防犯講演を行います。その他、キラット・ジュニア防犯隊の活動内容の発表、習志野警察署の防犯寸劇等を含めまして、開催したいということでございます。

(3) 情報の共有化について

習志野警察署より、「習志野市刑法犯認知総件数の推移」及び「犯罪の発生状況」資料を基に、最近の犯罪情勢について説明。(資料2を参照)

■質疑等について

【委員】 習志野市ではここ数年、外国人の犯罪は増えているか。

【習警】 データは今ありませんが、割合としては、増えていると思っております。

【委員】 取り込み詐欺。例えば、お店の前に届いた商品をお店の人に扮した者が、全部持って行ってしまふ、といった犯罪の件数は。

【習警】 それは非侵入窃盗です。よくあるのが、カーショップ店のタイヤなどを持っていかれるケースです。最近はそんなに発生していません。

【委員】 委員である小学校の校長先生、中学校の校長先生に、子どもに対する非行防止とか、精神的な指導、そういう面をどのように行っているのか、参考のためにお聞かせいただきたい。

【委員 A】 問題行動に至らないような人間関係を学校教育活動の中で、色々な各教科、行事、特別活動といったあらゆる教育活動の中で、教師と子ども、保護者の方、地域の方々が全部一体となって、好ましい人間関係を育成していくということが第一かと思っております。そのためには、色々な教育活動を通して、豊かな心、相手を思いやるということを育てることがまず第一かと思っております。

【委員】 校長会とかそういう席上ではそういう問題が議論されるのか。

【委員 A】 校長研修会というのが、夏休みも、明日も行われますが、何回か行っています。その中で、生徒指導の中身を議題にすることもございます。また、教育委員会主催の校園長会のあとに私設校長会というのがありまして、色々気になる点なども議論します。

【委員 B】 中学校は部活動も非常に盛んに行われ、塾などでなかなか放課後時間が取れない中で、放課後の部活動での生徒把握というのが必要かと思っております。たしかに小学校より中学校の方が非行的な行動の芽は大きい。やはり家庭と連絡をとったり、連携したりしながら対応しなければいけない。それから、中学校は小学校と違まして、1人の先生が1クラス全部についているのとは違まして、教師同士の情報が多いので、ちょっとでも気がついたことがあれば、横の連携を密にしなければいけないと心掛けております。

		<p>(4) 安全で安心なまちづくり月間事業について 事務局より、「平成 20 年度安全で安心なまちづくり月間予定表」及び「駅周辺特別防犯パトロールの実施」資料を基に説明。(資料 3 を参照)</p> <p>■質疑等について 特になし</p>
5	問い合わせ先	所管課名：安全対策課 電話番号：047(451)1151 内線 245